

# SICE 九州フォーラム 2008

<http://www.sice.or.jp/~kyushu/index.html>

主催：計測自動制御学会九州支部

共催：計装研究会

協賛：SICE 制御部門「実践的適応学習制御調査研究会」

期 日：2008年8月6日(水)

会 場：アクロス福岡 606 室〔福岡市中央区天神 1-1-1〕

交通案内の URL <http://www.acros.or.jp/>

交 通：地下鉄天神駅下車徒歩約 2 分

西鉄福岡(天神)駅下車徒歩約 4 分

参加費：無料

申込方法：資料準備の都合上，ご参加の場合は問合せ先のメールアドレスへ参加者名をご連絡ください。

問合せ先：九州工業大学 情報工学部 知能情報工学科 瀬部昇

TEL：(0948)29-7621

FAX：(0948)-29-7601

E-mail：siceq2008@gmail.com

テーマ：古典制御とセルフチューニングPID

プログラム：司会 瀬部昇（九州工業大学）

10:00～12:30 「PID制御の基礎となる古典制御について」 陶山貢市（東京海洋大学）

PID制御が今なお産業界で広く使われていることを考えても，古典制御の実用性・必要性は今後も失われないであろう。本講演では，特にセルフチューニングとのつながりに注意しつつ，PID制御の基礎となる古典制御の範囲の重要事項を再確認したい。

13:30～17:00 「セルフチューニングPID」 山本透（広島大学）

PID制御において調整は重要である。この調整を自動化することは制御理論の長年の夢であった。本講演では，この夢を実現するセルフチューニングPIDについて，その理論的な基礎から実際の応用まで解説する。

17:00～17:30 質疑応答